

平成25年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月8日

上場取引所 大

上場会社名 ナトコ株式会社

 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長・生産企画部長 (氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第1四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第1四半期	3,229	1.8	189	3.0	240	25.3	93	16.0
24年10月期第1四半期	3,173	3.8	183	△35.8	192	△38.6	80	△35.1

(注) 包括利益 25年10月期第1四半期 413百万円 (190.6%) 24年10月期第1四半期 142百万円 (△19.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第1四半期	12.79	—
24年10月期第1四半期	11.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第1四半期	17,376	13,575	72.8
24年10月期	17,369	13,221	71.0

(参考) 自己資本 25年10月期第1四半期 12,647百万円 24年10月期 12,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年10月期	—	—	—	—	—
25年10月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,900	5.0	510	25.1	530	19.3	225	7.4	30.72
通期	14,500	6.0	1,220	19.5	1,260	17.2	540	9.0	73.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期1Q	7,324,800 株	24年10月期	7,324,800 株
② 期末自己株式数	25年10月期1Q	847 株	24年10月期	847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期1Q	7,323,953 株	24年10月期1Q	7,324,018 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新興国の経済成長の鈍化や欧州諸国の財政問題の長期化により、依然として厳しい状況で推移いたしました。

わが国経済においては、長引く世界経済の停滞による影響から依然として不透明な状況が続いたものの、新政権の経済政策への期待感から円高是正が進み、株式市場では株価が上昇するなど明るい兆しも見えてまいりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは顧客ニーズに即した環境対応型製品や高機能製品の開発に注力し、新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開するとともに、業務全般の効率化や生産性向上によるコスト削減に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,229百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益189百万円（前年同期比3.0%増）、経常利益240百万円（前年同期比25.3%増）、四半期純利益93百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、鋼製家具、工作機械、道路資材関連のユーザーの需要拡大や環境対応型塗料の拡販に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。内装建材用塗料分野では、無塗装のフローリング製品の増加や一部のユーザーにおける需要減の影響を受け、売上高は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。外装建材用塗料分野では、窯業建材向けの需要が堅調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、樹脂素材分野においてスマートフォン向けの需要が好調に推移したことや、シンナーにおいて新規顧客獲得に向けた積極的な営業活動を展開した結果、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

その結果、塗料事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は2,824百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は250百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

②ファインケミカル事業

LCD用微粒子は、液晶業界の市場が低迷する中、ビーズスパーサーの需要が減少したことにより、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。また、フィルム向けのシリコン系表面機能材料は、アジア向けの需要が堅調であったことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は350百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益は65百万円（前年同期比58.2%増）となりました。

③産業廃棄物収集運搬・処分事業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、政府のエコカー補助金の終了とともに自動車産業界の生産活動に陰りが見え、廃棄物の取扱量が低調となったものの、積極的な営業活動を展開したことにより、売上高は前年同期に比べ僅かに増加いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は54百万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益は9百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は17,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が369百万円、投資有価証券が67百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が322百万円、繰延税金資産が55百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は3,800百万円となり、前連結会計年度末に比べ347百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が112百万円、未払法人税等が143百万円、賞与引当金が108百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は13,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が48百万円、為替換算調整勘定が232百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.8%（前連結会計年度末は71.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の連結業績予想につきましては、平成24年12月10日に公表いたしました「平成24年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,797,409	5,825,407
受取手形及び売掛金	4,450,849	4,128,618
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	850,678	908,837
仕掛品	31,176	35,986
原材料及び貯蔵品	382,974	405,585
繰延税金資産	119,387	64,128
その他	666,195	535,446
貸倒引当金	△5,809	△5,441
流動資産合計	12,392,861	11,998,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,987,633	2,021,559
機械装置及び運搬具（純額）	562,221	603,076
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	130,101	424,672
有形固定資産合計	4,393,426	4,762,779
無形固定資産		
投資その他の資産	201,245	219,689
投資有価証券	227,039	295,020
繰延税金資産	9,676	9,922
その他	198,533	92,571
貸倒引当金	△52,987	△2,244
投資その他の資産合計	382,261	395,270
固定資産合計	4,976,934	5,377,739
資産合計	17,369,796	17,376,310
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,664,800	2,552,285
未払法人税等	199,994	56,213
賞与引当金	208,114	99,809
役員賞与引当金	31,100	7,875
その他	558,226	563,180
流動負債合計	3,662,235	3,279,363
固定負債		
繰延税金負債	33,561	53,753
退職給付引当金	72,697	72,754
役員退職慰労引当金	231,035	236,219
その他	149,142	158,831
固定負債合計	486,436	521,559
負債合計	4,148,671	3,800,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	2,288,760
利益剰余金	8,385,702	8,420,770
自己株式	△2,582	△2,582
株主資本合計	12,298,219	12,333,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,555	74,992
為替換算調整勘定	6,628	238,994
その他の包括利益累計額合計	33,183	313,987
少数株主持分	889,720	928,111
純資産合計	13,221,124	13,575,387
負債純資産合計	17,369,796	17,376,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年1月31日)
売上高	3,173,190	3,229,353
売上原価	2,420,510	2,420,761
売上総利益	752,679	808,592
販売費及び一般管理費	569,059	619,553
営業利益	183,619	189,039
営業外収益		
受取利息	2,184	1,783
受取配当金	2,300	1,889
貸倒引当金戻入額	6,662	367
為替差益	—	44,740
その他	4,992	6,867
営業外収益合計	16,140	55,648
営業外費用		
支払利息	9	8
売上割引	2,461	2,233
為替差損	5,082	—
その他	0	1,611
営業外費用合計	7,554	3,852
経常利益	192,206	240,835
特別利益		
固定資産売却益	1,849	8
特別利益合計	1,849	8
特別損失		
固定資産処分損	579	286
特別損失合計	579	286
税金等調整前四半期純利益	193,476	240,557
法人税、住民税及び事業税	27,458	51,786
法人税等調整額	52,973	56,383
法人税等合計	80,432	108,170
少数株主損益調整前四半期純利益	113,044	132,386
少数株主利益	32,330	38,726
四半期純利益	80,713	93,660

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113,044	132,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,469	48,701
為替換算調整勘定	△3,217	232,366
その他の包括利益合計	29,252	281,067
四半期包括利益	142,296	413,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,992	374,464
少数株主に係る四半期包括利益	32,304	38,990

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,791,406	327,607	54,177	3,173,190	—	3,173,190
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	2,791,406	327,607	54,177	3,173,190	(—)	3,173,190
セグメント利益	269,279	41,093	8,704	319,076	(135,456)	183,619

(注) 1. セグメント利益の調整額135,456千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,824,609	350,423	54,320	3,229,353	—	3,229,353
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	2,824,609	350,423	54,320	3,229,353	(—)	3,229,353
セグメント利益	250,076	65,003	9,872	324,952	(135,912)	189,039

(注) 1. セグメント利益の調整額135,912千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。